



【Strategien der Werbekunst von 1850-1933】より

人文研アカデミー
レクチャーコンサート

狂乱の1920年代

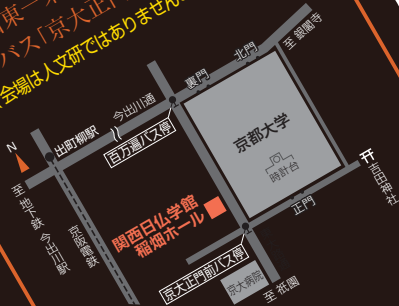
世界大戦のあと

La Musique des
Années Folles

CONCERT

日時 2008.11/18 [tue] 18:30~

会場 関西日仏学館
稲畑ホール
「東山東一条」交差点北へ30m西側
(市バス「京大正門前」)
★会場は人文研ではありませんので注意下さい。



入場無料
申込不要

主催：京都大学人文科学研究所
〒606-8501 京都市左京区吉田本町
共催：関西日仏学館
問合せ：京都大学人文科学研究所総務課 Tel. 075-753-6902
ホームページ <http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp>
メールアドレス z-academy@zinbun.kyoto-u.ac.jp
後援：(財)人文科学研究協会

曲目

ラヴェル『クープランの墓』より
ヒンデミット『ピル・シネタ』作語一節が
アトスカー『ピル・シネタ』作語一節が

演奏

小坂 圭太
（ピエリス・抹茶の水炊片大津院准教授）

お話

岡田 暁生（筑波大学准教授）
『クープランの墓』より
『ピル・シネタ』作語一節が

第一次世界大戦は音楽史における巨大な転換点となった。ロマン派音楽の時代は遡り過期する。この十年間、リンを中心とする狂乱の1920年代が始まる。キヤバレー文化、ジャズ、社会主義、十二音音楽、新即物主義が舞い踊ったこの時代の音楽をお楽しみください。

人文研アカデミー・レクチャーコンサート

第一次世界大戦のあと

～狂乱の1920年代～

La Musique des Années Folles



●演奏：小坂圭太

こさか・けいた

ピアニスト、お茶の水女子大学院准教授

1962年生まれ。東京芸術大学、同大学院修士課程修了。1985年、第54回日本音楽コンクールピアノ部門入選、1989年同コンクール声楽部門にて委員会特別賞(協演賞=ピアノ伴奏)受賞。ソロ、室内楽、伴奏、オーケストラの鍵盤楽器、コレペティトゥアなど様々な領域で在学中より活動、NHK=T.V.及びFM、サントリー、アリオン、アフィニス各財団の主催公演等に度々出演している。お茶の水女子大学院人間文化創世科学研究科准教授。

MEMO



●お話：岡田暁生

おかだ・あけお

京都大学人文科学研究所准教授

1960年京都生まれ。大阪大学文学部博士課程単位取得退学。ミュンヘン大学およびフライブルク大学で音楽学を学ぶ。大阪大学文学部助手、神戸大学発達科学部助教授を経て、現在京都大学人文科学研究所准教授。文学博士。

〈著書〉『ピアニストになりたいー 19世紀 もう一つの音楽史』(春秋社、2008年)、
『CD&DVD51で語る西洋音楽史』(新書館、2008年)、
『恋愛哲学者モーツァルト』(新潮選書、2008年)、
『西洋音楽史ークラシックの黄昏』(中公新書、2005年)、
『オペラの運命』(中公新書、2001年、サントリー学芸賞受賞)、
『バラの騎士の夢』(春秋社、1997年)、
『ピアノを弾く身体』(監修：春秋社、2003年)、
『シャンドール ピアノ教本』(監訳、春秋社、2005年) など

MEMO

人文研アカデミー
今後の予定

「京都大学人文科学研究所79周年 開所記念講演会」

2008年11月20日(木曜) 13:00~17:30

矢木 毅、田中祐理子 ほか

●人文研新本館 4F大会議室